

2024年7月16日

東広島市・広島大学連携広域交流型オンライン学習 発展企画
夏休み・地域課題探究プロジェクト 実施計画案

広島大学教育ビジョン研究センター
EVRI-SIP 運営オフィス
研究開発責任者 教授 草原和博

1. 概要・目的

- (1) 広域交流型オンライン学習の夏休み版を提供します。夏休みの自由研究の一助となることをめざします。
- (2) 地域の課題の背景や解決策の探究を支援します。とくに以下の学びの機会が得られるのが、メリットです。
 - ・広島大学の教員や大学院生が、児童の探究活動を支援します。探究を深めるための専門的な助言が得られます。
 - ・同一課題を探究する児童どうしが、対面、オンラインで対話・交流する機会を設けて、コミュニケーションのスキルを高めます。
 - ・探究活動の成果を企業や役所、専門家等に向けて発信したり、コメントをもらったりする機会を提供します。地域課題に対する問題意識を高めます。

2. 対象・申し込み方法

- ・東広島市内に居住する小学校3年生から6年生。10名程度（先着順）
- ・申し込みは右のQRコードから（締め切り；7月26日（金）17時）または[こちらのリンク](#)から。
- ・参加者には、7月27日までに、参加決定の通知と参加方法（持参物、zoomでの接続方法等）をメールでお知らせします。



3. 日時

- ・第1回：2024年7月31日（水）10時-12時
- ・第2回：2024年8月5日（月）10時-12時…参加は任意，オンラインのみ
- ・第3回：2024年8月8日（木）10時-12時
第1回と第3回の参加は，オンライン（zoom）と対面，いずれでもかまいません。
対面会場は，広島大学教育学部 B101 と B809 です（保護者の送迎を原則とします）。

4. 実施方法

- (1) 東広島市地域学習用デジタルコンテンツ「[のん太の学び場](#)」を活用します。
参加者には，以下2つのテーマから1つを選んでいただきます。
 - ・「[のんバス](#)」 … 公共交通の課題（指導助言者：草原和博 教授）
 - ・「[外国人市民](#)」 … 多文化共生の課題（指導助言者：川口広美・金鍾成 准教授）

- (2) 第1回は、デジタルコンテンツを自習した上で、「分かったこと」「気になること」を
発表します。それを踏まえて、①共通の探究テーマと②個別の探究計画を立てます。
- (3) 第2回は、オンラインでの相談会を行います。この時点での成果を共有したり、お困
り事への助言や発表の準備を行ったりします。参加は自由です。
- (4) 第3回は、ひとり3-5分程度で成果を発表します。関係者に直接意見を伝えたり、
意見をうかがったりするチャンスです。
- (5) 第1回から第3回にかけては、各自で(または家族と一緒に)探究テーマを深めます。
地域に出かけて観察したり、聞き取りをしたり、図書館等で調べることが望ましいです。
具体的な調べ方は、第1回の学習会で紹介します。ご心配に及びません。
- (6) 3回のうち2回以上参加し、最後に発表できた児童には、教育ヴィジョン研究センタ
ーより修了証を発行します(オンライン参加者には郵送またはメール送付します)。
また「まなぶちゃんノート」のポイントを得ることもできます。

5. 参加者へのお願い

以下の点について、ご理解とご承諾をお願いいたします。

- ・移動中や活動中の事故・怪我等に関して、広島大学は一切の責任を負いません。
- ・個人の調査や発表に経費(交通費、図書等)が生じた場合は、参加者が負担します。
- ・オンラインで参加する場合、インターネットへの接続環境は、参加者が準備します。
- ・大学が実施するアンケート調査等に協力します。回答結果は、匿名化したうえで研究や
広報のために使用します。
- ・活動の様子を撮影します。個人が特定できないように加工した上で、広島大学HP等の
広報に使用します。

<問い合わせ先>

7739-8524

東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院人間社会科学研究科
教育ヴィジョン研究センター EVRI-SIP 運営オフィス

担当： 三井，川本，宇ノ木，神田

電話： 082-424-5265/6809

メール： sipstaff-evri@ml.hiroshima-u.ac.jp